



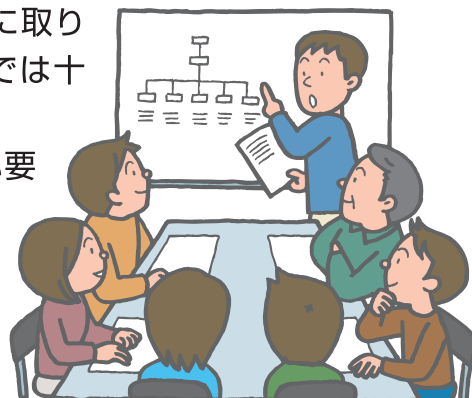
地域防災

自主防災組織で災害に強い地域づくりを

災害が発生した場合、防災関係機関は総力をあげて防災活動に取り組みますが、その活動範囲は多種多様にわたり、関係機関だけでは十分に対処できないことも考えられます。

そこで、それぞれの家庭において日ごろの備えと心構えが必要になってくるとともに、災害時には、地域ぐるみの防災活動も重要な役割を果たします。地域に住む皆様がお互いに協力し合い、地域全体の安全を守る必要があります。

このように地域の防災活動を効果的に行う組織が、自主防災組織です。いざというときに被害を最小限に食い止めるため、日ごろから自主防災組織の活動に積極的に参加し、災害に強い地域をつくりましょう。



自主防災組織の平常時の活動

● 防災知識の普及

防災訓練や講習会を通じて、防災についての正しい知識を身に付けてもらう。

● 地域の安全点検

災害時、地域内に被害の発生・拡大につながる原因がないか、また援助の必要な要援護者の確認を行う。

● 家庭の安全点検

各家庭の災害時の安全対策を点検・整備する。

● 防災用資機材の整備点検

消火活動、応急手当、救出・救護、避難誘導の活動用の資機材の整備点検を行う。

● 防災訓練の実施

消火器の使用法など防災活動に必要な知識や技術習得のための訓練を行う。



自主防災組織の災害時の活動

情報班

町や消防署などから情報を収集し、住民に正確な情報を伝達する。

救出 救護班

負傷者の救出、救護所への搬送、救護活動を行う。

消火班

出火防止及び初期消火活動で火災の拡大を防ぐ。

給食・ 給水班

水・食料などの配分、炊き出しなどの給食、給水活動を行う。

避難 誘導班

安全な避難経路を通り、避難所へと誘導する。

